

# 令和3年度(2021年)モニタリングシート

## 施設名 散田小 学童保育所第1第2クラブ

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)				
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	職員配置 【常勤数、非常勤数、加配数】		在籍児童数に見合った職員配置であるか 【日報】	C	支援単位に対して支援員の配置人数が少ない為、適正な配置にすること。	B		B	応援体制により支援員の配置不足改善済み。	B		B		
	定量的	資格者は事業計画どおり配置されているか 【「放課後児童支援員」「放課後児童育成支援員」「放課後児童専門育成支援員」】	B		B		B	配置基準を順守すること。	C 勤務日数の多い職員が昨年度放課後児童支援員研修受講予定者がコロナ禍で受らなかつたことが影響し配置が厳しい時があった。	B		B	A 法人内の保育園職員の放課後児童支援員資格取得を推進し、学童で研修が不足した際の補充ができるように、日々の応援体制を組んで配置した。	
	定性的	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B		B		B		B		B		B	
	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【銀行口座の通帳の有無】	B		B		B		B		B		B		
団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【独立した会計帳簿】	B		B		B		B		B		B		
	延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・徴収書】	B		B		B		B		B		B		
	収支計画が適正であること	B		B		B		B		B		B		
	業務を実施するにあたり、研修等人材育成がなされているか 【研修件名・内容】	B		B		B		B		B		B		
管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	給与の支出が適切に行われているか 【給与規程・賃金台帳】	B		B		B		B		B		B		
	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例：財務諸表・財務評価表】	B		B		B		B		B		B		
	業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B		B		B		B		B		B		
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B		B		B		B		B		B		
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	入退所等関係書類が滞りなく処理されているか	B		B		B		B		B		B		
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること 【日報、月報、事業報告書】	B		B		B		B		B		B		
	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B		B		B		B		B		B		
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか 【事業報告書・実地調査】	B		B		B		B		B		B		
施設のサービスの向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	放課後子ども教室への参加・連携がなされているか	B		A 同じ運営主体で行っているため、日常的なルールを統一しながら積極的に参加している。	B		A 同じ運営主体で行っているため、日常的なルールを統一しながら積極的に参加している。	B		A 同じ運営主体で行っているため、日常的なルールを統一しながら積極的に参加している。	B		A 放課後子ども教室で発生したトラブルや怪我については、学童指導員と連携しながら対応するなどに連携を図っている。	
	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】											A	満足度3.60	B
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること 【相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B		B		B		B		B		B		
	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか 【おたより、連絡帳】	A		A システム導入により、児童の入退室を管理し保護者へのメールにより児童の現状把握ができるようになったことと評価する。	A		A 入退室管理システム「コードモン」の管理、活用方法など、各児童の意見を出し合い見直した。	A		A 入退室管理システム「コードモン」を活用し、学童からの情報発信(おたより・周知連絡)、保護者からの出欠変更や連絡相談など、相互の円滑なやり取りに繋がっている。	A		A コロナ対策としてZOOMを活用し、保護者から出欠変更や連絡相談など、相互の円滑なやり取りに繋がっている。	
行事的な業務の実行計画が明確に把握でき、明確に実行されているか	節電、節水等経費の削減に積極的に取り組んでいるか	B		B		B		B		B		B		
	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】	B		A 月行事、季節行事はコロナ禍での行事という点を意識しながら実施し、児童が主体となり学童内で「キッズタイム」を企画、実施。	A		A 不特定多数の人が集まる学童まつりは中止し、児童が主体となり学童内で「キッズタイム」を企画、実施。	A		A ZOOMを活用し、いこいこでも実施できる行事を考え実施したことを評価する。	A		A ZOOMを活用し、いこいこでも実施できる行事を考え実施したことを評価する。	
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること 【エコアクションプラン等】	B		B		B		B		B		B		
	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B		B		B		B		B		B		
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	個人情報の取り扱いが適切であること 【保管庫の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの遵守】	B		B		B		B		B		B		
	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】											B		
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	A		A 昨年度の感染症対策・対応に基づき指針を定め引き続き感染症対策に努める姿勢について評価する。	B		A 学童で定められた感染症対策の実施例を共有し、対策について検討を行い看護師と共に指針を定め、また、連絡帳及び復部のケガについて対応と記録を見直した。	B		A 法人本部のスケールメリットを生かした高い専門性を有する看護師を中心に、感染症レベルに応じたマニュアルを作成し保育で徹底していることを評価する。	A		A 保育に高い専門性を有する安定した経営基盤と運営体制を有していることから、新型コロナウイルス感染症への対応も含め、衛生管理及び安全対策に努めていることを評価する。	
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること											B		

期末総合評価	<b>B</b>
所管課コメント	市との協定内容とおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されており、良好である。子育て関連事業の稼働が豊富であり、法人本部のスケールメリットを生かした、保育士・看護師・管理栄養士など保育に高い専門性を有する安定した経営基盤と運営体制を有していることから安定的な運営を行っている。そのため、専門研修にも力を注ぎ、マニュアルも整備されており、コロナ禍においても新しい日常の活動ができています。今後も職員の育成・定着に努めるとともに、放課後子ども教室の運営を通じて、学校・地域関係者との連携・交流を一層強めていくことを期待する。